

新年のごあいさつ  
 街頭  
 石原勝成



会員の皆様、明けましておめでとございます。

2007年の新春を清々しくお迎えになられた事と思います。旧年中は、安城商工会議所の事業活動に深いご理解とご支援を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。

さて、国内景気は米国・中国の景気拡大の影響や堅調な個人消費、大企業設備投資に支えられ、株価の値上がり、雇用も改善され「いざなぎ景気」を超える長期間の好景気指数に示されるように、全体として明るさが増してきております。当地域も輸送機器産業をはじめとして製造業が好況で比較的景気は良いと言われております。しかし、業種、業態、企業規模などにより格差が見られ、原油や素材価格の高騰などにより、多くの会員企業であります中小企業、零細企業にとりましては

依然として厳しい状況にあるかと思えます。

こうした中、安城商工会議所では、中小企業の大変厳しい採用条件のなかでの人材支援事業として市内企業への新規採用の支援を目的に安城市と共催で「大学就職指導担当者との情報交換会」を開催し大学とのネットワークづくりや、基本的な事業である経営革新支援及び小規模事業者への経営支援事業をはじめとする諸事業についても、より効果的な実施に努めてまいりました。特に創業者人材育成事業として「経営革新塾」を開催、実現可能なビジネスプラン作成と経営戦略の知識ノウハウ等の体得を目指す取組みも行ってまいりました。

また、当面の課題と考えております「まちづくり活性化事業の推進」につきましては、特に中心市街地の活性化への取組みとして、現在「まちづくりAnjo」が中心になって、中心市街地のにぎわい創出を活動目的に、商店街活動・市民活動・地域活動が「まちなか」において日常的に行われるよう、行政・市民団体・町内会・高等学校・NPO法人など様々な団体が連携を取りながら取り組んでおり、今後は新法に基づく新しい法体系のもと、高齢者にも安心して暮せ、安心・安全で、環境に配

慮したまちづくり「コンパクトシティ」を目指した活動を展開して行きたいと思っております。

地域総合経済団体である商工会議所は、時代の大きな変革期にあたり安城の産業のニーズに合った産業振興策を積極的に展開し、商工業の活性化に努めなければならぬと改めて認識し、皆様と力を合わせて、魅力ある商工会議所づくりに励んで参りたいと思っておりますので、今後とも商工会議所の運営につきまして、ご意見、ご提案を頂くと共に一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりにあたり、本年が会員の皆様にとりまして実りの多い年でありますようにご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ  
 安城市長  
 神谷 学



安城商工会議所会員の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

平成19年の輝かしい新春を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

皆さまにおかれましては、日ごろから市政に對しまして暖かいご支援、ご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴会議所には、サンクスフェスティバルや産直市などの事業を通してまちなかの賑わいを創出し、魅力ある個店の創造や空き店舗システムを活用した新規出店者への支援など、中心市街地活性化事業を推進していただきました。さらに、雇用対策事業として、各種研修会、人材の確保育成の支援、雇用に関する企業と学校とのネットワークづくりなど、本市の活性化にご尽力いただき深く感謝を申し上げます。

さて、わが国の経済は、消費投資、外需のバランスがとれた景気回復を続けています。特にこの地域は、国の平均を超える経済の推進力があり、本市の市税収入も堅調な伸びを示し、さらに国の三位一体改革の税源移譲に基づく税制改革による所得税から市民税への移行分の増収と、個人市民税の定率減税の全面廃止による増収が予定されています。しかしその反面、国の補助金等の削減や譲与税の廃止などが行われ、今後その拡大が予測されますので、昨年に引

き続き「創意と工夫」により事業のスクラップアンドビルドを促進し、合理的で効果的な事務事業に努めてまいります。

昨年は、めざす都市像「市民とともに育む環境首都・安城」実現へのステップアップの年と位置付け、あらゆる事業に環境の視点を取り入れてまいりました。また、市民・市民団体・事業者・市が協働して地域の環境保全と創造に資することを目的とした協議会「エコネットあんじょう」の設立により、環境施策を進める上での礎を築くことができました。

本年は、節目となる市制施行55周年を迎え、環境首都実現に向け、さらなるレベルアップを図ってまいります。引き続き環境に対する取り組みを拡充し、子育て支援や福祉の充実、教育施設の整備など、子どもからお年寄りまで誰もが健康で安心して暮らせる環境づくりを推進します。さらに、市街地の基礎整備や地域の課題に対応するため、市民が主体的に進めるとともに、「市民が主体的に行政運営」の理念のもと、環境首都にふさわしい魅力あるまちづくりに向け一層努力してまいります。

終わりにあたり、貴会議所におかれましては、今後も地域社会の発展にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一層のご発展と会員の皆さまのご多幸を心からお祈り申し上げます。

### 年頭所感

日商會頭  
山口 信夫



### 「健康な日本の創造」へ向け、 大いなる飛躍の年に

平成19年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

経済成長を見据えたしっかりとした政策運営を

わが国経済は、全体としては堅調に回復し、成長率は低いながらも、期間は「いざなぎ景気」を超え、戦後最長となったことは大変喜ばしい限りであります。しかしながら、原油・素材価格の高止まり、米国経済の先行きや金利引上げへの懸念、加えて定率減税の廃止や年金・保険料の負担増による個人消費への影響など、先行きの不安材料も少なくありません。また、地域経済や中小企業においては、い

まだ景気回復を実感できないところが多いというのが実状であります。

一方、これからの日本の行く末を大きく左右する少子高齢化への対応や教育改革などの成果を出すまでに相当な時間を要する重要課題への早急な取り組みや、国民の将来への安心を確保する財政再建、信頼性の高い社会保障制度の構築など、課題は多く、まさにかつてない経済・社会の大きな転換期に直面していると言えます。

こうした中、景気回復の波が普く伝播し、各地域が勇氣と積極性をもって難難を乗り越え、本年が「健康な日本の創造」の大いなる飛躍のための布石の年となるよう志を新たにしているところでございます。

政府・与党には「経済成長なくしてあらゆる改革の成功はない」および「地方の活性化なくして国の活力なし」との基本スタンスに立ち、わが国経済の持続的発展のため、特に地域再生や中小企業の活力強化に向けて、景気向上のための万全の政策運営を行っていただきたいと思います。

### 地域の活性化はまちづくりと幹線道路網の早期整備

日本商工会議所といたしましては、豊かで、安全・安心な社会を構築していくためには、可

能な限り高い経済成長の達成が必要不可欠であり、わが国の抱える諸課題の解決策としては、経済成長を基本に経済・財政の運営を図ることが何よりも重要であることは先に申しあげた通りであります。

その上で、中期的かつ喫緊の課題である実効ある少子化対策と教育の抜本改革、行財政改革の断行と持続可能な社会保障制度の確立、そして東アジアを中心とした経済連携協定の推進について早期に取り組むことを提言し、その実現に努めてまいります。とりわけ、少子化対策については、官民を挙げて「子供を持ち、育てることが、家族にとっても国民全体にとっても、幸せや利益をもたらすものである」という価値観を醸成し、これを支える社会の制度や慣行を確立していくことが重要であると考えます。

一方、地域経済の再生と中小企業の活性化への支援は、商工会議所の重要テーマであります。

まちづくり三法は皆様のご支援とご協力により、改正がなされました。これからはその枠組みを活用して愛され、誇りを持つような魅力あるまちとなるよう国、地方自治体、商店街、住民が一体となって、地域ぐるみで取り組むことが何より大事であります。

# 謹賀新年

安城商工会議所

| 監事    |       | 常務理事  |       | 副会頭   |       | 会頭    |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 安藤 毅  | 神谷 昭司 | 加賀 昭成 | 石原 昭  | 石原 勝成 | 稲垣 和秀 | 石川 正義 | 石原 勝成 |
| 鈴木 政次 | 桑 克浩  | 天野 淳平 | 後藤 昌彦 | 石川 正義 | 小西紀久雄 | 待田 清  | 小西紀久雄 |
| 岩田 圭介 | 大見 典男 | 鬼丸 重光 | 横山登喜次 | 石川 正義 | 小西紀久雄 | 待田 清  | 小西紀久雄 |
| 石原 健一 | 谷山 誠  | 杉本 汎平 | 杉浦 祐三 | 石川 正義 | 小西紀久雄 | 待田 清  | 小西紀久雄 |
| 永谷 博茂 | 竹内 博昭 | 神谷 憲二 | 神谷 憲二 | 神谷 憲二 | 神谷 憲二 | 神谷 憲二 | 神谷 憲二 |
| 大見 哲也 | 大見 哲也 | 植村 律保 | 植村 律保 | 植村 律保 | 植村 律保 | 植村 律保 | 植村 律保 |
| 三浦 哲  | 三浦 哲  | 大屋 直士 | 大屋 直士 | 大屋 直士 | 大屋 直士 | 大屋 直士 | 大屋 直士 |
| 磯貝 廣治 | 磯貝 廣治 | 金子 功男 | 金子 功男 | 金子 功男 | 金子 功男 | 金子 功男 | 金子 功男 |
| 石原 昭  | 石原 昭  | 谷口 孝男 | 谷口 孝男 | 谷口 孝男 | 谷口 孝男 | 谷口 孝男 | 谷口 孝男 |
| 青山 克己 | 青山 克己 | 後藤 昌彦 | 後藤 昌彦 | 後藤 昌彦 | 後藤 昌彦 | 後藤 昌彦 | 後藤 昌彦 |
| 加賀 昭成 | 加賀 昭成 | 天野 淳平 | 天野 淳平 | 天野 淳平 | 天野 淳平 | 天野 淳平 | 天野 淳平 |
| 大参 斌  | 大参 斌  | 石川 正義 | 石川 正義 | 石川 正義 | 石川 正義 | 石川 正義 | 石川 正義 |
| 稲垣 和秀 | 稲垣 和秀 | 小西紀久雄 | 小西紀久雄 | 小西紀久雄 | 小西紀久雄 | 小西紀久雄 | 小西紀久雄 |
| 片桐 弘  | 片桐 弘  | 水越 廣昌 | 水越 廣昌 | 水越 廣昌 | 水越 廣昌 | 水越 廣昌 | 水越 廣昌 |
| 永谷 博茂 | 永谷 博茂 | 神谷 憲二 | 神谷 憲二 | 神谷 憲二 | 神谷 憲二 | 神谷 憲二 | 神谷 憲二 |
| 竹内 博昭 | 竹内 博昭 | 植村 律保 | 植村 律保 | 植村 律保 | 植村 律保 | 植村 律保 | 植村 律保 |
| 大見 哲也 | 大見 哲也 | 大屋 直士 | 大屋 直士 | 大屋 直士 | 大屋 直士 | 大屋 直士 | 大屋 直士 |
| 三浦 哲  | 三浦 哲  | 金子 功男 | 金子 功男 | 金子 功男 | 金子 功男 | 金子 功男 | 金子 功男 |
| 磯貝 廣治 | 磯貝 廣治 | 石原 昭  | 石原 昭  | 石原 昭  | 石原 昭  | 石原 昭  | 石原 昭  |
| 青山 克己 | 青山 克己 | 加賀 昭成 | 加賀 昭成 | 加賀 昭成 | 加賀 昭成 | 加賀 昭成 | 加賀 昭成 |
| 加賀 昭成 | 加賀 昭成 | 大参 斌  | 大参 斌  | 大参 斌  | 大参 斌  | 大参 斌  | 大参 斌  |
| 稲垣 和秀 | 稲垣 和秀 | 小西紀久雄 | 小西紀久雄 | 小西紀久雄 | 小西紀久雄 | 小西紀久雄 | 小西紀久雄 |
| 久田 義光 | 久田 義光 | 南川 博  | 南川 博  | 南川 博  | 南川 博  | 南川 博  | 南川 博  |
| 古居 一雄 | 古居 一雄 | 三浦 哲  | 三浦 哲  | 三浦 哲  | 三浦 哲  | 三浦 哲  | 三浦 哲  |
| 富田 清治 | 富田 清治 | 山本 敏之 | 山本 敏之 | 山本 敏之 | 山本 敏之 | 山本 敏之 | 山本 敏之 |
| 大見 育太 | 大見 育太 | 菅本 政雄 | 菅本 政雄 | 菅本 政雄 | 菅本 政雄 | 菅本 政雄 | 菅本 政雄 |
| 加藤 勝美 | 加藤 勝美 | 岡田 初夫 | 岡田 初夫 | 岡田 初夫 | 岡田 初夫 | 岡田 初夫 | 岡田 初夫 |
| 神谷 清隆 | 神谷 清隆 | 梅本 芳治 | 梅本 芳治 | 梅本 芳治 | 梅本 芳治 | 梅本 芳治 | 梅本 芳治 |
| 鈴木 凱男 | 鈴木 凱男 | 石川 信行 | 石川 信行 | 石川 信行 | 石川 信行 | 石川 信行 | 石川 信行 |
| 山本 正志 | 山本 正志 | 石川 博  | 石川 博  | 石川 博  | 石川 博  | 石川 博  | 石川 博  |
| 愛染 幸雄 | 愛染 幸雄 | 平岩 昌彦 | 平岩 昌彦 | 平岩 昌彦 | 平岩 昌彦 | 平岩 昌彦 | 平岩 昌彦 |
| 竹内 裕恭 | 竹内 裕恭 | 松本 直樹 | 松本 直樹 | 松本 直樹 | 松本 直樹 | 松本 直樹 | 松本 直樹 |
| 吉田 敏夫 | 吉田 敏夫 | 西村 泰男 | 西村 泰男 | 西村 泰男 | 西村 泰男 | 西村 泰男 | 西村 泰男 |
| 神谷 昭司 | 神谷 昭司 | 大見 典男 | 大見 典男 | 大見 典男 | 大見 典男 | 大見 典男 | 大見 典男 |
| 安藤 毅  | 安藤 毅  | 石原 健一 | 石原 健一 | 石原 健一 | 石原 健一 | 石原 健一 | 石原 健一 |
| 神谷 昭司 | 神谷 昭司 | 谷山 誠  | 谷山 誠  | 谷山 誠  | 谷山 誠  | 谷山 誠  | 谷山 誠  |
| 鈴木 政次 | 鈴木 政次 | 石川 誠  | 石川 誠  | 石川 誠  | 石川 誠  | 石川 誠  | 石川 誠  |
| 岩田 圭介 | 岩田 圭介 | 石原 健一 | 石原 健一 | 石原 健一 | 石原 健一 | 石原 健一 | 石原 健一 |
| 石原 健一 | 石原 健一 | 谷山 誠  | 谷山 誠  | 谷山 誠  | 谷山 誠  | 谷山 誠  | 谷山 誠  |

また、地域にとって社会、経済、生活を支える基本的なインフラである道路については、昨年末に道路特定財源の見直しに関する閣議決定がなされ、商工会議所の要望してきた、「真に必要な道路整備は計画的に進める」ことが明示されました。地域の競争条件は等しくすべきであり、地域に幹線道路を通し、主要道路を結節させていくことは国の重要な事業であります。真に必要な幹線道路の建設促進については、引き続き強く要望してまいりたいと存じます。

### 中小企業の活力強化なくして日本経済の発展なし

さて、現在の景気は、主として大企業と中小企業の一部が牽引しておりますが、それを支える日本経済の好調を維持しているのは、企業数の太宰を占める中小企業であります。中小企業がその活力を十分に発揮していかなければ日本経済の発展もありません。政府には、中小企業が本来有しているダイナミズムとバイタリティーを存分に発揮できるように、中小企業対策予算の大幅な拡充はもとより、包括的な事業承継税制の確立をはじめとする中小企業関連税制の是正・拡充を図るとともに、創業、経営革新、技術力強化、人材の確保・育成などの諸施策について万全の政策をしていただくよ

う、強く要望してまいります。しかし、要望するだけでなく、我々自らが自助・自立の精神で果敢に行動していくことが前提であることは言うまでもありません。

商工会議所は、地域を代表する多様な会員から成り、様々な視点から高い提言力と柔軟な調整力をもつ地域総合経済団体であります。私は、全国520商工会議所、145万会員が一致団結して行動すれば、日本を動かす大きな原動力になることを実感しております。本年も希望に満ち活力あふれる「健康な日本の創造」に向け、全力で努力してまいりますので、皆様の一層のご支援とご協力を心からお願い申しあげ、年頭の挨拶とさせていただきます。

### 12/1 労務実務セミナー



当所は、「労務実務セミナー」を開催した。当日は、講師に社会保険労務士の舟木洋氏を迎え、「すぐ解かる！就業規則作成のポイント」と題し、労働判例と就業規則文例を照らし合わせ、休職制度や退職等トラブルになりやすいポ



▲セミナー風景

### 12/3 安城元氣フェスタ 2006

当所は、青年部、女性会が中心となり「安城元氣フェスタ2006」を開催した。当日は、スポーツイベントや会員事業所の出店ブースなど様々な催しが行われ、大勢の来場客で賑わった。



▲開会式後の記念撮影

### 12/6 警察慰問

愛知県警察官友の会（安城地区代表石原会頭）は、安城警察署において年末慰問を行った。



▲慰問袋をわたす会頭

### 12/13 大学就職指導担当者との情報交換会

当所は、事業所の雇用促進の一環として「大学就職指導担当者との情報交換会」を開催した。当日は、県内12大学、市内27社が参加し、パネルディスカッション、テーブル意見懇談会、懇親交流会で意見交換がされた。



▲テーブル意見懇談会の様子

| 商工会議所の無料相談日 |            |            |
|-------------|------------|------------|
| 内容          | 日          | 時          |
| 経営相談        | 1月10日      | 午前10時～午後3時 |
| 国金相談        | 1月17・24日   | 午前10時～12時  |
| 税務相談        | 1月9・10・16日 | 午後1時～4時    |
| IT相談        | 1月22日      | 午後1時～4時    |

| 今月の金利情報 (1月1日現在)       |       |       |  |
|------------------------|-------|-------|--|
| ★経営改善資金(マル経)           | 2.20% |       |  |
| ★国金普通貸付                | 2.50% |       |  |
| ★マル振(小口)<br>(保証料が必要です) | 3年    | 1.40% |  |
|                        | 5年    | 1.40% |  |

安城市民憲章  
※教養を高め  
若い力を育てましょう。

携帯電話専用サイトはコチラ！

# 会 員 事 業 所 訪 問

あなたのまちの  
“つなぎ役”

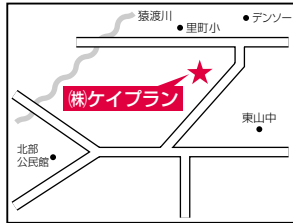
**株ケイプラン**  
(昨年12月に株式会社に  
商号変更)

今回ご紹介する事業所は、地域住民の視点に立ったまちづくりのプランニング&コーディネートを実施する「株ケイプラン」。

代表取締役の名倉さんは、自動車関連の設計・開発の業務に10年間携わり、退社後は3年間勤務した商業コンサルティング会社を平成10年に独立。

現在、商店街におけるソフトウェア、大学運営、防災計画策定、店舗における運営マニュアル作成、執筆、講演などを中心としたまちづくりに主眼をおいたプランニング&コーディネートを各地で展開しています。地元での業務実績は、市制50周年事業「安城の絶品！誕生」と安城市農業基本条例制定事業を支援。安城中央商店街連盟の「商業塾」講師と広報活動支援。まちづくりAnjoの通行量調査を毎年お願いしています。

ケイプランでは、新しい地域づくりのヒントとなるような講演を承ります。主なテーマは「新しい地域の魅力づくり」という視点、「市町村合併を新た



里町石橋24-29  
TEL 96-3025  
E-mail : tsunagu@top-ip.or.jp  
<http://www.townnet.com/tsunagu/index.html>



▲七夕まつりに地域住民と共に参加

なまちづくりのチャンスに」という視点、「コミュニティビジネスがもたらす地域活力」という視点からお話させていただきます。講演料等は先方様の予算に応じて、柔軟に対応させていただきます。

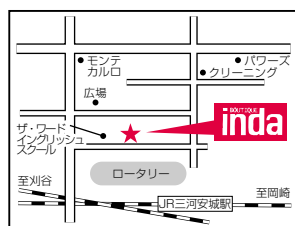
皆さんの地域での問題を「まちづくりの専門家」名倉さんにお気軽に相談してみたいかがですか。

(黒野)

いい素材と  
いい縫製

**BOUTIQUE  
inda**

クーポン券付



三河安城町2-6-2  
プレzzo三河安城102  
TEL 77-5802

今回ご紹介する事業所は、三河安城町にある『ブティックinda』です。

こちらのお店では、幅広い年齢層のお客さんのニーズに応えられるよう、素材と縫製にこだわったベーシックアイテムを数多く取り揃えてあります。自慢の商品を「まわりからの評判がよかった」「着やすかった」とお客さんに喜んでもらえる事が幸せだと話すご主人とお店のイメージにピッタリな笑顔の素敵な奥さんが接客して下さる店内は、人気ブランドのインテレクションやセシオ、ボンシエル、エフェルエスなどがメーカー別にディスプレイされており、落ち着いた空間でゆっくりショッピングが楽しめます。なかでも、

カラーやサイズが豊富なエフェルエスのデニムは、美脚効果があり、初めてデニムを購入するという方には最適とのこと。年齢を気にせず、時代に合った色や形に挑戦することが大切なのだそうです。

今回はお店のご好意により、5%オフのクーポン券付です。また、1月3日からの初売りは全商品30%オフとなります！この冬おすすぬアイテムのカシミアニットやダウンジャケットを数多く揃えているとのことですので、この機会に是非お店にお立ち寄り下さい。

**休** 月曜日(祝日は営業)  
**営** 10時～20時  
※1月3日のみ18時閉店



(山田)

